

# REXCEED シリーズ

## ノンリニア編集ワークステーション

回復ドライブを使用したリカバリ手順

2025年3月

### **Copy and Trademark Notice**

Grass Valley®, GV® and the Grass Valley logo and / or any of the Grass Valley products listed in this document are trademarks or registered trademarks of GVBB Holdings SARL, Grass Valley USA, LLC, or one of its affiliates or subsidiaries. All third party intellectual property rights (including logos or icons) remain the property of their respective owners

Copyright ©2023-2025 GVBB Holdings SARL and Grass Valley USA, LLC. All rights reserved. Specifications are subject to change without notice.

Other product names or related brand names are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

#### **Terms and Conditions**

Please read the following terms and conditions carefully. By using EDIUS documentation, you agree to the following terms and conditions.

Grass Valley hereby grants permission and license to owners of to use their product manuals for their own internal business use. Manuals for Grass Valley products may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose unless specifically authorized in writing by Grass Valley.

A Grass Valley manual may have been revised to reflect changes made to the product during its manufacturing life. Thus, different versions of a manual may exist for any given product. Care should be taken to ensure that one obtains the proper manual version for a specific product serial number. Information in this document is subject to change without notice and does not represent a commitment on the part of Grass Valley.

Warranty information is available from the Legal Terms and Conditions section of Grass Valley's website (www.grassvalley.com).



## TABLE OF CONTENTS

Copy and Trademark Notice	1
Terms and Conditions	1
第1章はじめに	3
1-1. 本書の内容	3
1-2. 対象製品	3
1-3. 作業を行う前に	3
1-4. Windows が起動しない場合は	3
1-5. 回復ドライブの作成に必要なメディア	3
1-6. 機器の接続	3
第2章回復ドライブの作成	4
第3章 工場出荷時へ戻す	5



## 第1章 はじめに

#### 1-1. 本書の内容

REXCEED ワークステーションはリカバリ用 USB を用いて工場出荷状態に戻すことができますが、システムドライブの状態によってはこれが行えない場合があります。

本書ではそのような状況下で工場出荷状態に戻す手順について説明しています。

#### 1-2. 対象製品

本書に記す内容は以下の製品を対象としています。

- REXCEED W4000 / W4000 G2
- REXCEED W2000 / W2000 A
- REXCEED W15LT / W15LT G2
- REXCEED W4100 / W1100
- REXCEED W15LT G3

### 1-3. 作業を行う前に

本書に示す作業はワークステーションハードウェアに問題がないことを前提としています。ハードウェアの問題有無については HP PC Hardware Diagnostics を使用して診断してください。詳細は<u>こちら</u>を参照してください。 診断の結果、ハードウェアに問題がある場合はその問題を解決してから次章以降の作業を行ってください。

#### 1-4. Windows が起動しない場合は

Windows が起動しない場合は、回復ドライブを作成することができません。現在 Windows が起動しない場合は(修理でシステム ドライブを交換した場合なども含みます)、以下のいずれかの方法でリカバリ対象の Windows バージョンと同じバージョンの Windows が起動できる環境を用意してください。

- 1. ワークステーション付属の System Recovery DVD を使用して Windows 10 を再インストールしてください。再インストー ル手順の詳細は<u>こちら</u>をお読みください。
- 2. Windows が起動できる PC で Windows を起動します。

Windows を起動した後に次章以降の作業を行ってください。

#### 1-5. 回復ドライブの作成に必要なメディア

回復ドライブを作成するには 1GB 以上の容量を持つ USB メモリをワークステーションに挿してください。USB メモリはワークステ ーションの USB ポートに接続し、USB ハブなどを介した接続は行わないでください。

#### 1-6. 機器の接続

デスクトップワークステーションには電源ケーブル、キーボード、マウスのみを接続し、シングルモニター構成で作業してください。 キーボード、マウス、モニターはワークステーションに直接接続してください。

ラップトップワークステーションには AC アダプターのみを接続して作業してください。外部モニターを使用されている場合は、シス テムのリカバリが完了するまで接続しないでください。



## 第2章回復ドライブの作成

Windows を起動して以下の手順で回復ドライブを作成します。

	IMPORTANT NOTE		
	USB ポートには回復ドライブ用の USB メモリ以外の記憶デバイ	イスを接続しないでください。	
1. 2.	Win + R キーを押して、 <b>recoverydrive.exe</b> と入力して	[OK] をクリックします。	
	← □ 回復151ブ	← 🝙 回復時イブ	×
	回復ドライブの作成	USB フラッシュドライブの選択	
	PC を起動できない場合でも、回復ドライブを使用して PC をりセットしたり、問題のトラブルシューティングを行った りすることができます。システム ファイルをこのドライブにパックアップすると、このドライブを使用して Windows を再 インストールすることをできます。	ドライブは 16 GB 以上のデーダを悟時できる必要があり、ドライブ上のすべてのデータは制除されます。	
		使用可能なドライブ LIFX((スパレなし)	
	ロシステムファイルを回復ドライブにパックアップします。	USBメモリが認識されて いスストナ 研究サイス	
	チェックを外す クリックする <sup>(次へ(N)</sup> **ンセル	いることを確認する クリックする <u> </u>	セル
3.			
	★ □ 回復内グ	← □ 2009/7	
	回復ドライブの作成	回復ドライブの準備ができました	
	ドライブ上のすべてのデータが制除されます。このドライブに個人ファイルが含まれている場合は、バックアップしているが確認してください。		
	クリックする	クリックす	る
	作成 キャンセル	<b>*</b> 70	

**4.** リカバリ対象のワークステーションと異なる PC で回復ドライブを作成した場合は、回復ドライブ USB メモリを取り外してリ カバリ対象のワークステーションに接続します。



## 第3章 工場出荷時へ戻す

作成した回復ドライブを使用して Windows を起動して工場出荷時に戻します。

#### IMPORTANT NOTE

- 製品に付属のリカバリ用 USB メモリを用意します。
- 手順#10 までは回復ドライブのみを挿してください。
- 1. 回復ドライブ USB メモリメモリのみを接続していることを確認してワークステーションの電源を入れます。
- 2. 起動ロゴが表示されたら [f9]キーを数回押して Boot menu を表示させます。以後は画面の通りに操作します。
- 3.



回復ドライブを選択してEnterキーを押す \* 表示される名称は異なります。

4.







6.



7.







9.



10.回復ドライブ USB メモリを取り外し、ワークステーション付属のリカバリ用 USB メモリを挿します。

11.

コンピューター イメーラの内	通用	
初元するコンピューター システム イメージがタ 情報に更新] をクリ	<b>のパックアップの場所を選択してください</b> (部デバイス上にある場合は、デバイスをご) ックしてください。	ロコンピューターに探索し、(単計の 📦
システム イメージを E てください。次の一番 してネットワークの場所 弾在のタイム ゾーン	WD に保存している場合は、システムイメ ににパックァップ デバイスのドライバーが表示 你を追加するか、ドライバーをインストールしつ GMT+900	ージ パックアップの町回の DVD を挿入し されない場合は、[評編設定] をクリック ください。
潮行	最新のシステムイメージ	3783-9-
詳細設定(A)		春秋の後期に更新(R)
	< (# 5(i	<b>クリックする</b>

12.

システム イメージが外に 曹峻に更新] モクリッ	がイファランの場合を見合け、デバイスをご りしてください。	。 カコンピューターに接続し、[最新の
レステム イメージを DV てくださし、次の一緒) してネットワークの場所 見在のタイム ジーン・C	®に保存している場合は、システムイメ ニパックアップデバイスのドライバーが表示 <sup>在編加する</sup> 選択する MI-900	ージ バックアップの前回の DVD を挿 されない場合は、[詳細設定] そクリ さい。
場所	素新のシステム・レージ	3763-4-
GV-TK_image (G)	2021/03/18 10:45:42	DESKTOP-309PTB5
17 50 65 TT (A)		クリックする

NOTE

イメージが一覧に表示されない場合は、[最新の情報に更新]をクリックします。



13.



14.

日付と時刻: コンピューター: 復元するドライブ:	2021/03/18 10:45:42 (GMT+9:00) DESKTOP-309PTB5
コンピューター: 復元するドライブ:	DESKTOP-309PTB5
復元するドライブ:	
	EFI システム パーティション, ¥¥?¥Volur

2	コンピューターは、以下の	Dシステム イメージから復元されます:
	日付と時刻:	2021/03/18 10:45:42 (GMT+9:00)
	コンピューター:	DESKTOP-309PTB5
	復元するドライブ:	EFI システム パーティション, ¥¥?¥Volun
	r	ALL/01 100





**17.**Windows の起動を確認したらリカバリ用 USB メモリを取り外します。

